

第1回水の国高校生フォーラム フォトドキュメント 2015



2015年10月24日土曜日、
県内から35校1036人の高校生
たちが熊本県立劇場演劇ホール
に集まった。会場ホワイエには利
き水コーナーなどのブースで賑わ
った。





開会前にボランティア高校生委員の皆さんを紹介。5校から20名を超えましたが、この時、半数以上の人たちは裏方で走り回っていました。



必由館高校和太鼓部と書道部とのコラボでオープニングに華を添えました。



必由館高校の書道部の皆さんには会場の正面大看板を事前を書いてもらいました。題字はもちろん「第1回水の国高校生フォーラム」



主催者のひとりテレビ熊本から本松賢代表取締役社長が開会を宣言

続いて
熊本県の蒲島郁夫知事が主催者あいさつ

熊本市とくまもと地下水財団からも主催者として、植松浩二副市長があいさつ

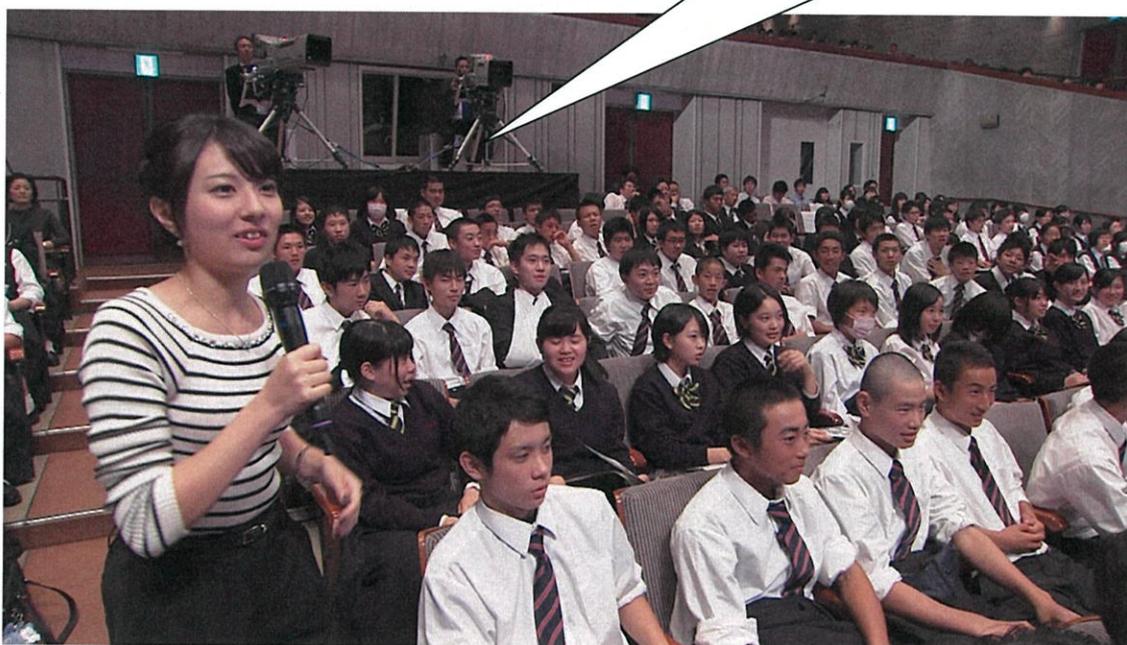


てれくまとひごまるも応援に駆け付ける。くまモンは別のイベントに出演中、遅れて駆けつけてくれました。会場を埋め尽くす高校生。熊本県の田崎龍一教育長や熊本市議会の園川良二環境水道委員長も来賓出席。



司会は郡司琢也TKUアナウンサーとタレントの緒方由美、高村公平。

会場レポートは若っ人ランドでおなじみの林田雪菜。





第二高校美術科2年の立石楓夏さん。今回のフォーラム開催のポスター原画を描いていただきました。来年度は公募を予定していますので、皆さんの応募を待っています。



今回参加してくれた35校、1036人の高校生の中で一番遠くから参加していただきました。芥洋高校と天草拓心高校のお二人です。芥洋高校は統廃合のため、1年生は天草拓心高校の生徒として新たなスタートです。



発表校のトップバッターは熊本県立菊池高校、テーマは「菊池川流域プロジェクト」



二番手は県立済々黌高校、テーマは「熊本における地下水の枯渇」



最後は県立南陵高校、
テーマは「豊かな球磨
川の恩恵」

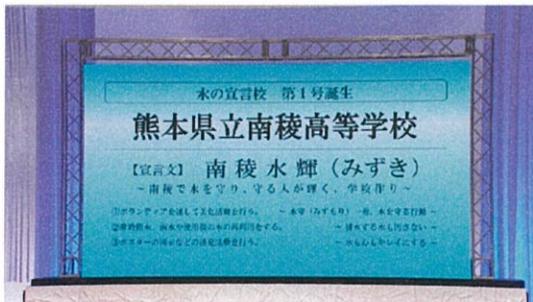


発表校プレゼン
テーションの後
は、おがち、公
平によるコント
「油ものは拭き取
る、コレ熊本の高
校生の常識！」を
披露。





1000人の高校生の頂点に立つのは誰だ！「第1回水のクイズ王決定戦」
勝ち残ったのは南稜高校3年の守屋利宣君でした。



「第1回水の国高校生フォーラム」いよいよエンディングを迎えました。「水の宣言校」にチャレンジした南稜高校の生徒会長坂本一步君に、実行委員会委員長の佐藤美智子熊本県環境立県推進課長から「水の宣言校」認定証が手渡されました。



最後にボランティア高校生委員のメンバーが大会宣言を読み上げ、第一高校の立花紗希さんが閉会のあいさつをして、盛況のうちに第1回目のフォーラムを終了しました。



「第1回水の国高校生フォーラム」に参加してくれた大勢の高校生の皆さん、ご来場ありがとうございました。そして発表校の皆さん、オープニングを飾っていただいた必由館和太鼓部、書道部の皆さん、裏方で頑張ったボランティア高校生委員の皆さん、お疲れ様でした。くまもとのかけがえのない「水」を守る高校生が、このフォーラムをきっかけにひとりでも増えていくことを期待しています。